



ワンチームで勝利をつかめ 宇摩ジュニアラグビースクール全国へ

12月23日から東京都で開催された「全国ジュニア・ラグビーフットボール大会」に「宇摩ジュニアラグビースクール」の6人が県代表選手として出場しました。大会を目前に控えた12月19日には、出場報告のため市役所を訪問。「ワンチームで一つでも多くの勝利をつかみたい」と健闘を誓いました。



バレーボールの県選抜チームに選出 中学生6人が全国大会へ

12月25日から大阪府で開催された「JOCジュニアオリンピックカップ全国都道府県対抗中学バレーボール大会」に、クラブ東予の男子3人と川之江南中の女子3人が県選抜選手として出場。12月15日に篠原市長を表彰訪問した6人は「日本一になれるよう頑張ってきます」と意気込みを伝えました。



松柏小学校金管バンド部 西日本大会に出場

9月に開催された「RNBこども音楽コンクール」で金賞に輝いた松柏小学校金管バンド部が、12月24日に大阪府で開催された「こども音楽コンクール西日本優秀校発表音楽会」に県代表として出場しました。12月21日には、同部の6年生20人が市役所を訪問。東教育長に出場報告をしました。



四国中央男子JVCが バレーボールの四国大会で優勝！

10月に高松市で開催された「四国バレーボール小学生大会」に、本市の小学生を中心に構成された「四国中央男子JVC」が県代表チームとして出場。全戦全勝の成績で優勝しました。12月20日には市役所で優勝報告会があり、選手たちから「次は全国優勝を目指したい」と新たな目標が語られました。



目指すは全国制覇 日本空手道敬心館が全国大会出場

空手道の地区予選大会などで優秀な成績を収めた「日本空手道敬心館」(三島金子)に所属する10人の選手が、1月から3月にかけて開催される3つの全国大会に出場します。12月26日に篠原市長を表彰訪問した選手たちは「練習の成果を発揮し、優勝できるように全力で頑張る」と意気込みを伝えました。



エリエールジュニアスポーツクラブ エアロビクスの全国大会に出場

1月27日から静岡県で開催される全国ユースフライト・エアロビクス選手権大会に、「エリエールジュニアスポーツクラブ」の5人が出場します。12月25日に篠原市長を表彰訪問し出場報告をした選手たちは、「一つひとつの動きを大切に、最後まで諦めず、笑顔で頑張りたい」と目標を掲げました。

67億1000万円 新春紙初市で過去最高の取引額



1月6日、株式会社紙業会館(井上治郎代表取締役)主催の「新春紙初市」が、ホテルグランフォール(三島朝日)でありました。その年の紙市場の景気を占うと言われるこの商いに、今年は製紙メーカーや流通業者など紙関連企業55社から180人が参加。会場内の各テーブルでは、売り手と買い手の交渉が活発に行われ、昨年を3700万円上回る67億1000万円という過去最高の取引額を記録しました。商談成立を祝う威勢の良い三本締めが会場中に鳴り響き、日本一の紙のまちは、今年も幸先の良いスタートを切りました。会見で主催者らは、物流の2024年問題などの懸念材料はあるものの、原材料の高騰や円安の影響が落ち着きつつあるとし、付加価値の高い新商品の開発、新しい市場・流通の開拓に期待を寄せていました。

被災地への思いと決意を胸に 新年交歓会開催



1月4日、新年交歓会がこちゅーホールで開催され、市内の団体・企業などから約300人が出席しました。能登半島地震の犠牲者に捧げる黙とうで始まった今年の交歓会。開会挨拶で篠原市長は「被災地支援も市の懸案事項も、関係機関と連携しながら確実に進める」と決意を新たにしました。

大学入学共通テストを東予地域で 本市と新居浜市が要望書を提出



12月19日、県内では松山市のみが受験会場となっている大学入学共通テストを東予でも実施できるように求める要望書を、本市と新居浜市が連名で提出。本市からは高橋誠副市長と三島高校の篠原晃PTA会長が出席し、愛媛大学の仁科弘重学長に、受験機会と環境の公平性を確保してほしいと要望しました。

「やまじ風」のように力強く 冬空の下を駆け抜ける



1月14日、新春恒例の「やまじっこマラソン大会」が、今年も関川河川敷ふるさと広場でありました。年齢や距離などで分けられた13の部に、今年市内外から881人がエントリー。最低気温が氷点下を記録する中、参加者たちは寒さをもとめせず、土居の山々を背に河川敷を駆け抜けて行きました。

ハイタッチが復活！ 綱引大会が3年振りに通常開催



12月17日、アリーナ土居(土居町土居)で行われた四国中央市綱引大会には、26チーム207人が出場。年齢などで分けられた5つの部で力と技を競いました。参加者たちは、「せーの！」の掛け声とともに元気いっぱい綱を引き、試合終了後には対戦相手と笑顔でハイタッチを交わしていました。



「110番の日」の1月10日、四国中央警察署が北小学校で啓発イベントを実施しました。同校の卒業生で、女子バスケットボールの日本代表選手としてオリンピックに出場した、市職員の近藤楓さんがスペシャルゲストで参加。児童たちはクイズや演習で、先輩と正しい110番のかけ方を学びました。

何が、いつ、どこで、犯人は？ 110番の正しいかけ方を学ぼう



12月16日、アイヌ音楽の世界的アーティスト「ト・ンコリ」奏者のOKIとボーカルグループMAREWREWによるコンサートが、しこちゅーホールでありました。古来よりアイヌに伝わる弦楽器と伝統歌「ウポポ」が織りなす音色とリズムが会場を魅了。観客も手拍子でコンサートに参加しました。

アイヌの歌が心に響く OKI & MAREWREW ライブ



12月3日に松山市で開催された「自転車甲子園」に、土居高校情報科学部自転車部門が出場。自転車に関するクイズや実技、スピリチで競い、初出場ながら見事最優秀賞に輝きました。12月25日には篠原市長を表彰訪問し、結果や熱戦の様子を報告するとともに、次回にかけの意気込みを伝えました。

サイクリングの正しい知識を競う 土居高校が自転車甲子園で最優秀賞

結成20周年 市PTA連合会が記念イベント開催



12月16日、市PTA連合会（近藤和明会長）の結成20周年を祝うイベントが、しこちゅーホールでありました。新旧5人の会長によるトークセッションや書道パフォーマンスが行われ、「豊かな育みみながる活力 花開け子どもたち」のスローガンの下、市PTA連合会が新たなスタートを切りました。



1月9日、ロサンゼルス・ドジャースに移籍した大谷翔平選手から寄贈されたグローブが、市内の小学校で披露目されました。日本が誇る大リーガーから届いたステキな「お年玉」に、児童たちは大興奮。目を輝かせながらグローブを手にしました。感觸を確かめていきました。
(写真は金生第二小学校)

野球しようぜ！ 大谷選手寄贈のグローブに歓喜

感動をつないでいく 川之江高校野球部が野球教室開催



12月17日、夏の甲子園に出場した川之江高校野球部が、少年野球教室を開催。会場の同校グラウンドに、市内から100人の小学生が集まりました。球場やテレビで熱い声援を送った地元ヒーローたちに直接教えてもらえるこの野球教室から、新たなヒーローが生まれることが期待されます。



12月28日、浜公園川之江野球場で開催された野球教室に、本市出身で元北海道日本ハムファイターズの鎌倉健投手と読売ジャイアンツの代木大和投手が登場。憧れのプロ野球選手からの投打のアドバイスやデモンストレーションに、子どもたちは大興奮。球場から笑顔と元気な声があふれました。

野球教室にプロ野球選手が登場 地元小・中学生を指導

埼玉西武ライオンズ糸川亮太投手 ふるさとに活躍を誓う



12月28日、今年のプロ野球ドラフト会議で埼玉西武ライオンズから7位指名された糸川亮太投手（川之江高校野球部出身）が、篠原市長を表敬訪問。「シユート回転しながら落ちるシンカーが自分の持ち味。泥臭くしっかりと取り組み、地元の良い知らせをお届けしたい」と決意を語りました。

富郷地区の魅力が一目で分かる案内板が、富郷郵便局近くの県道高知伊予三島線沿いに登場。富郷地区観光資源保存会（曾我部俊朗会長）が設置した、縦2.4メートル、横6.6メートルの巨大な案内板には、同地区の名所や景勝地、著名な俳人の句碑などがズラリ。案内板の二次元コードをスマートフォンで読み取ると、各所の位置が表示されます。
暖かくなったら案内板を頼りにドライブしてみませんか？



ちよつとそこまで 広報 SAMPO 名所がズラリ！ 案内看板で巡る 富郷ドライブ

市長のひとりと

今年の新年の風景は、例えようのないくらい凄まじいものであった。

今日、トイレトレーラーを被災地に向けて出発してもらった。担当の職員には苦勞をかけるが、大河の一滴になろうとも、8万市民の心を支えにして、被災された住民の皆さまの支援に頑張ってきて欲しいと思う。常に明日は我が身と思ひ、現場の状況や、現場で感じ思ったことをしっかりと記憶に留めてきて欲しい。

私はかつて、東日本の大震災の時、二度ほど現地の被災状況を、相当広範囲に勉強させてもらった経験がある。そのときの記憶が今



四国中央市長 篠原 実

新年の風景

日まで続いている。我が身の目線で記憶するというのは凄くことである。と今でも思っている。つらい嫌な苦しいことは、乗り越えられれば貴重な経験になるが、途中心が折れてしまふことの方が圧倒的に多い。内容が全て違うだろうから一概に言うことは避けませんが、心折れずに頑張つて欲しい。今でも朝起きたら「がんばれ、がんばれ、実くん」と自分を叱咤激励している。眠たくなれば、また明日と言ひ聞かせている。

日が暮れるのが遅くなり、豆まきの節分がもうそこに来ているよ!!

2月 節分 豆まき